

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
6月15日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 豊田幸雄 (事業企画課長 鈴木敬二)	県教育委員会記者クラブ 中播磨県民センター各報道機関

7月・8月のもよおしのご案内

開催日時	イベント	内容	会場	料金	受付期間・受付方法
7月1日(日) 14:00~15:30	歴史講演会① 「加古川から見る 池田輝政と姫路藩」 講師:三角 菜緒氏 (姫路市立城郭研究室研究員)	現在に伝わる姫路城を築城した城主として知られる池田輝政。彼は、播磨一国を治めるために、様々なインフラ整備を行います。その一つが交通網。講演では、このうち加古川での水運に着目し、輝政の政策の特徴や、その後に与えた影響について探ります。	ホール	300円 友の会会員は無料	・当日受付 ・定員100名(先着順)
7月7日(土) ~9月24日(月・振) 10:00~17:00 入館は16:30まで	兵庫県政150周年記念展示 「兵庫県の成り立ち —幕末~明治の世相—」	当館では今年度、兵庫県の成立150周年を記念し、兵庫県の成り立ちと近現代の様子を示す5つのテーマの展示を5期に分けて実施します。第2期は、兵庫県の成り立ちと変遷を、江戸から明治時代にかけての世相を表す資料を中心に紹介します。	兵庫県政 150周年記念 展示室 (歴史工房)	無料	
7月7日(土) 14:00~15:30	連続歴史講座① 「古文書に親しむ(中世 中級編)」 講師:前田 徹(当館学芸員)	当館学芸員による古文書の講座です。より多くの方に古文書の魅力を知っていただければ、幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。	体験ルーム	無料	・事前申込 受付期間は終了しています。 ・定員30名
7月14日(土) ~9月9日(日) 10:00~17:00 入館は16:30まで	特別展 「ふしぎジオラマミュージアム —兵庫県立歴史博物館×海洋堂 フィギュアミュージアム黒壁—」	「ジオラマ」といえば、模型を使ってさまざまな情景を再現したものを指しますが、元来は絵や模型を別の世界のように錯覚させる見世物のことでした。そうした本来の「ジオラマ」を現在に受け継いでいるのが、日本を代表するフィギュアメーカー・海洋堂の創業者である宮脇修氏発案の「ボックス・ジオラマ」です。この展覧会では、海洋堂フィギュアミュージアム黒壁所蔵の「ボックス・ジオラマ」と、当館蔵「入江コレクション」の資料を通じて、「ジオラマ」の歴史をたどるとともに、その不思議な視覚世界へと観覧者をいざないます。	ギャラリー	一般1000円 大学生700円 高校生以下無料	
7月15日(日) 14:00~	れきはくロビーコンサート 出演:兵庫県立姫路東高等学校 邦楽部 音楽部 図書文芸部 兵庫県立福崎高等学校 コーラス部	姫路東高校の3つの部と福崎高校コーラス部が出演し、箏の演奏や合唱、紙芝居をお楽しみいただき、その後図書文芸部等が作成した「姫路城学かるた」大会を小学生対象に行います。	ロビー	無料	・かるた大会参加希望者は当日13:45から整理券を配付します。(先着30名・小学生限定)
7月22日(日) ①10:00~11:30 ②13:00~14:30	歴はく倶楽部 「牛乳パックで貯金箱をつくらう」	牛乳パックを利用して、ついお金をためたくなる貯金箱をつくりまします。	ロビー	100円	・当日受付 受付時間は①11:30まで②14:30まで 小学校4年生以下のお子様は保護者同伴 ・定員午前・午後各25名(先着順)
7月28日(土) 14:00~16:00	いきいきトライアル① 「紙漉き体験」 講師:多可町立杉原紙研究所職員	兵庫県の重要無形文化財である杉原紙づくりを体験します。5色の紙料を使って、色とりどりの紙をつくることができます。オリジナルの紙を漉いてみませんか。	体験ルーム	700円 友の会会員400円	・事前申込 受付期間は6月27日(水)~7月11日(水)
7月29日(日) 11:00~	特別展関連行事 展覧会ガイド ガイド:香川 雅信(当館学芸員)	特別展「ふしぎジオラマミュージアム」の担当学芸員が、ジオラマの歴史とその不思議な視覚世界をご案内します。	ギャラリー	無料 特別展観覧料が必要	
8月5日(日) 14:00~	れきはくロビーコンサート 出演:岸元 大周(ピアノ) 荒木 稚子(ソプラノ)	新進の演奏者がパフォーマンスを披露します。午後のひととき、素敵な音色を聴きながら過ごしませんか。	ロビー	無料	
8月7日(火)	教員セミナー	小中高の学校関係者を対象に、博物館活用術を提案します。施設見学や講演会などを通して、魅力ある授業、楽しい校外学習について考えてみませんか。	当館	無料	・事前申込 受付期間は終了しています。 ・詳細は各学校に送付する募集案内でご確認ください。
8月11日(土・祝) 8月12日(日) いずれも13:30~	特別展関連行事 ワークショップ 「ボックスジオラマをつくらう」	海洋堂のフィギュアを用いたボックスジオラマを作ります。(初心者向け)	体験ルーム	1000円	・事前申込 受付期間は7月14日(土)~7月29日(日) 申込方法は当館ホームページをご覧ください。 ・定員20名 小学生以上対象(低学年の方は保護者同伴)
8月18日(土) 13:00~15:30	いきいきトライアル② 「姫路はりこ・お面の絵付け」 講師:松尾 哲氏(松尾哲工房)	兵庫県の伝統工芸品である「姫路はりこ」を体験します。白地のお面にポスターカラーで絵付けをし、かわいい動物のお面をつくりまします。	体験ルーム	1000円 友の会会員600円	・事前申込 受付期間は7月18日(水)~8月1日(水)
8月19日(日) 11:00~	特別展関連行事 展覧会ガイド ガイド:香川 雅信(当館学芸員)	特別展「ふしぎジオラマミュージアム」の担当学芸員が、ジオラマの歴史とその不思議な視覚世界をご案内します。	ギャラリー	無料 特別展観覧料が必要	
8月19日(日) 14:00~15:30	特別展関連行事 館長対談「フィギュアとミュージアム」 ゲスト:宮脇修一氏 (株式会社海洋堂代表取締役)	日本を代表するフィギュアメーカー・海洋堂の代表取締役社長である宮脇修一氏をゲストに迎え、当館館長と「フィギュアとミュージアム」について語っていただきます。	ホール	無料	・当日受付 ・定員100名(先着順)
8月25日(土) ①10:00~11:30 ②13:00~14:30	歴はく倶楽部 「ボートをつくってあそぼう」	動くボートをつくり、水に浮かべてあそびまします。	ロビー	100円	・当日受付 受付時間は①11:30まで②14:30まで 小学校4年生以下のお子様は保護者同伴 ・定員午前・午後各25名(先着順)
8月26日(日) 14:00~15:30	れきはくアカデミー② 「鬼魅(きみ)の名は —近世前期における 妖怪の名づけ—」 講師:香川 雅信(当館学芸員)	カマイタチ、見越し入道といった妖怪の個別の名称は、いつごろから付けられるようになったのでしょうか?その背景には、日本人の妖怪に対する意識の変化と、俳諧の流行という文化的現象があったと考えられます。近世前期、17世紀という時代にスポットを当て、妖怪の「名づけ」の問題について考えてみたいと思います。	ホール	無料	・当日受付 ・定員100名(先着順)
8月26日(日) ①10:00~11:30 ②13:00~14:30	歴はく倶楽部 「粘土で恐竜をつくらう」	色粘土をつかってアイデアをいかした恐竜をつくりまします。	ロビー	100円	・当日受付 受付時間は①11:30まで②14:30まで 小学校4年生以下のお子様は保護者同伴 ・定員午前・午後各25名(先着順)



兵庫県立歴史博物館
Hyogo Prefectural Museum of History

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地
TEL:079-288-9011 FAX:079-288-9013
http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo